



第32号 令和2年9月吉日

発行所

社会福祉法人 共生会

発行人 原 照代



社会福祉法人 共生会

共生会では「新型コロナウイルス集団感染防止に向けた取り組み」について、情報が更新される毎に会議を行っています。ご利用者・職員のバイタルチェックをはじめ、感染者が発生した場合に備えた講習会、訓練等を実施しています。

現在、すみれ園では、感染者用の個室や対応する職員用の待機室、面会など多用途に活用できるスーパーハウスを設置しています。また、きららカフェでは、現金の受渡による接触機会を減らすため、電子マネーやクレジットによるキャッシュレス決済も導入しました。

きららでは、コロナ禍による地域からの児童福祉サービスの利用ニーズの高まりを受け、早急に施設整備を行い、利用定員を10名から20名に増員いたしました。

Withコロナの新しい生活様式の中で、共生会として「今、必要なこと」は何か。常に最新の情報を収集し、ご利用者や職員にとって、安心安全な環境となるように努め、地域福祉の増進により邁進していこうと考えております。

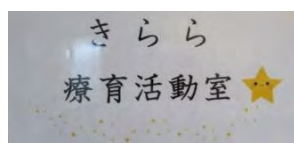


障がい児通所支援事業所きらら

TEL(0883)36-8686

FAX(0883)36-7071

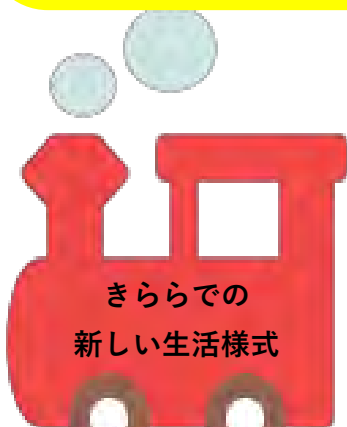
今年で4年目を迎え8月1日よりリニューアルオープンし「療育活動室」が完成致しました。新型コロナウイルス感染症予防のために、スケジュールや活動の見直しを行い、新しい生活様式を取り入れ、密になる活動を避け、分散での療育ができるよう工夫しています。個別支援計画書の目標に沿った個別訓練「チャレンジタイム」を取り入れ、自立に向けた療育の向上を目指しています。また、定員も10名から20名に増員し、今後も療育が必要なお子様の受入れがスムーズにできるよう環境を整え、お子様の居心地の良い場所となるよう職員一丸となり精進してまいります。



療育活動室



出入口



活動の前後は
手洗いの習慣が
定着しました。



人と人との正しい距離
を知り、友達同士で
教え合っています。



チャレンジタイムは
子どもと1対1で関ること
ができる大切な時間です。

「WITH コロナ 時代」 ～新しい生活様式への取り組み～

新型コロナウイルス感染症の感染事例が急増する中、すみれ園ではご利用者の命を守ることを第一に考え、緊張感を緩めることなく気を引き締めて、しっかりと対策を講じてまいります。

新型コロナウイルス対策として、感染の可能性のあるご利用者や対応する職員の待機室、面会など多用途に活用出来るよう、簡易型居室（エアコン完備）を3台・簡易トイレ1台を設置しました。園内にも、新たに感染症対策居室を3室確保し、感染拡大防止に努めています。

ご利用者・職員の検温は一日に2回実施し、健康状態の把握を行い、手すりや共用部分の消毒、換気など感染予防対策を徹底しております。

ご家族様の面会制限に伴い、オンライン面会の準備を整えました。ご希望のある方はお申し出ください。

コロナに
負けないぞ



多機能型簡易居室



内部の様子



簡易トイレ



Special!



行事食が月3回になりました

※行事食の一例です

焼肉弁当



カレーバイキング



鰻の丑の日メニュー



コロナで外出機会が減っていますが、園内での楽しみが増やせるよう取り組んでいます。

感染対策をしながら日中活動を楽しんでいます

押し花教室



生花教室



飛沫パネルを設置しました。安全に将棋や囲碁を楽しんでいただけます。

Happy





かがやきでは、◆マスクの着用 ◆手洗い ◆アルコール消毒 ◆検温結果の記録 ◆電解酸性水による除菌 ◆販売スタッフは出発前に再検温 ◆注意喚起ポスターの掲示 ◆きららカフェにおけるキャッシュレス決済の導入等を行い、感染症予防を実施しています。

・「とくしま特選ブランド」認定

徳島県産品の中から、安全安心で独自の魅力を持った徳島を代表する優れた商品に認定される

「とくしま特選ブランド」（第12回）に

「鳴門金時バウム」が認定されました。

自家製のさつまいもパウダーをたっぷり

使った風味豊かなバウムクーヘンです。

その他、「和三盆ブリュレ・米粉バウムセット」

「IRODORIマカロン」「ひばりのあしあと

クッキー」も再認定されています。



・阿波市観光協会様より

観光振興事業支援として、

3月25日に「さくらフェア」を行いました。

かがやきで収穫した野菜の他に、

阿波市の生産者さんから仕入れたミディ

トマトの販売や、かがやきのお弁当やお菓子を

製造している食彩工房の見学会など、

盛りだくさんの1日でした。

阿波市特産品の「ひばりのあしあとクッキー」が

付いたこの日限定のお花見弁当も大好評

いただきました。

すごく豪華!!

おなかいっぱい♪



・「ユニバーサルカフェ」において「とくしまエシカル農作物」を活用した農福連携事業として、きららカフェにて、イベントを行いました。

「とくしま安2 GAP農産物」に認証された農家さんの

いちごをたっぷり使ったクレープ作り(1月)や、フルー

ーツやかがやきのお菓子でのチョコレートファウンテン(2月)、徳島県産の新鮮野菜の販売(3月)など多くの方にご来場いただきました。3月には、徳島県立防災

センターの職員の方による防災講座も行われ、皆さん熱心に耳を傾けていました。



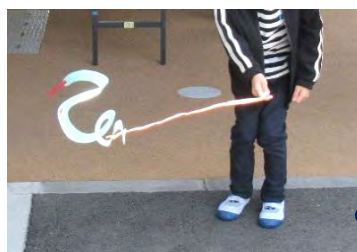
きららカフェの窓側に
カウンターテーブルが設置されました。
新型コロナ感染拡大予防における対面防止
対策としてご好評いただいています。



・こども食堂



徳島県社会福祉協議会ときららカフェが、こどもたちに温かい食事を提供する活動を通じ、「こどもの居場所」を確保し、地域で子どもたちを見守り・はぐくむ事業を行っています。食事を通して、地域の皆さんと交流できる『季節に合わせたイベント』を開催していきます。



フェアのキッズ工作で
へびを作ったよ！
ニョロニョロ～



はくちょうの事業は人と人との関わり（相談支援）が中心であり、新型コロナウイルスに対して細心の注意を払いながら、職員間でも感染防止や対策について話し合いを重ねて努めています。

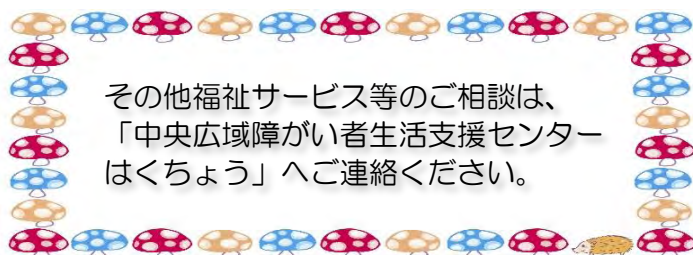
障がい者・児パソコン講座

地域生活支援事業として6月から9月までは吉野川市在住の方、10月から翌年1月までは阿波市在住の方を対象に毎年開催しています。今年度は、新しい生活様式にも順応されるSkype（スカイプ）を導入しました。機能に精通した講師が説明を行い、親しみをもって活用できるように学んでいただきます。また、新型コロナウイルス感染防止のため、受講開始前に検温、手指消毒、机・椅子の除菌、マスク着用やソーシャルディスタンスを保ち、環境を整えながら安心して受講できるように対策を行っています。



Skype（スカイプ）とは・・・

インスタントメッセージ(チャット)や音声通話、ビデオ通話をスカイプ同士であれば無料で楽しめるwebツールです。



その他福祉サービス等のご相談は、
「中央広域障がい者生活支援センター
はくちょう」へご連絡ください。

コロナに関するデマに
気を付けましょう



決算報告書

社会福祉法人 共生会

令和2年3月31日現在

資産・負債の内訳	金額
I. 資産の部	
1. 流動資産	
現金預金	
現金	0
預金	166,443,097
事業未収金	97,467,134
未収金	18,472
前払費用	867,374
流動資産合計	264,796,077
2. 固定資産	
(1) 基本財産	
土地	113,592,547
建物	810,869,686
基本財産特定預金	1,000,000
基本財産合計	925,462,233
(2) その他の固定資産	
建物	39,811,515
構築物	11,306,622
機械及び装置	56,765,455
車両運搬具	5,341,164
器具及び備品	22,178,806
有形リース資産	8,220,228
権利	14,375,290
ソフトウェア	3,048,760
退職給付引当資産	51,161,187
施設整備積立預金	333,000,000
その他の積立預金	759,500,000
工賃変動積立預金(就労)	10,700,000
設備等整備積立預金(就労)	36,000,000
長期前払費用	7,071,343
その他の固定資産	7,130
その他の固定資産合計	1,358,487,600
固定資産合計	2,283,949,733
資産合計	2,548,745,810
II. 負債の部	
1. 流動負債	
事業未払金	44,479,107
1年以内返済予定設備資金借入金	1,500,000
1年以内返済予定リース債務	2,910,768
預り金	1,297,075
流動負債合計	50,186,950
2. 固定負債	
リース債務	5,309,460
退職給付引当金	29,161,187
固定負債合計	34,470,647
負債合計	84,657,597
差引純資産	2,464,088,213

ご助成・ご寄贈ありがとうございました。

THANK YOU♡



令和元年9月5日

日本レコード協会様からCDをご寄贈頂きました。



令和元年11月22日

小さな親切運動本部様から車椅子をご寄贈頂きました。



令和元年11月25日

第一生命様から車椅子をご寄贈頂きました。



令和元年度（二年度事業）

徳島県共同募金会様からiPad・バイタルセット・台車等の
ご助成を頂きました。

・徳島県共同募金会様から「歳末たすけあい寄付金」をご寄付頂きました。

新型コロナウイルス感染対策として

- ・厚生労働省から布マスク535枚、手指消毒液をご提供頂きました。
- ・徳島県障がい福祉課からサージカルマスク1,790枚、手指消毒用エタノールをご提供頂きました。
- ・徳島県保健福祉政策課からクレベリンをご提供頂きました。
- ・徳島県ダイバーシティ推進課からサージカルマスク100枚をご提供頂きました。
- ・徳島県社会福祉法人経営者協議会様からサージカルマスク300枚をご提供頂きました。
- ・大幸薬品株式会社様からクレベリンをご提供頂きました。
- ・全国阿波藍染織作家協会様から藍染め手作りマスク51枚、サージカルマスク41枚をご提供頂きました。